

通行実績データ提供仕様書

承認	照査	作成
荒川	荒川	石塚 健太郎
2017/7/12	2017/7/12	2017/7/12

プロジェクト名	通行実績プローブ情報システム
ドキュメント・バージョン	1.01
初版作成日	2012年12月19日
初版作成者所属部門	パイオニア株式会社 カー事業戦略部 情報サービスプラットフォームセンター プラットフォーム開発部 サービス開発課
初版作成者	渡邊 基弘
更新日	2017年7月12日
更新者所属部門	パイオニア株式会社 技術開発部 技術統括部 情報サービス第1技術部
更新者	石塚 健太郎

文書管理情報

◇ 改版履歴

版数	更新日付	担当	変更内容	承認者
0.10	2012年12月19日	渡邊	新規作成	
1.00	2017年7月11日	石塚	NTT空間情報株式会社様向け新規発行	
1.01	2017年7月12日	石塚	【1-7.認証】アクセス元IP、Basic認証欄を記載	

目次

1. 通行実績データ提供仕様
 - 1-1.概要
 - 1-2.手法
 - 1-3.アクセス先
 - 1-4.作成ファイル
 - 1-5.ファイル作成タイミング
 - 1-6.ファイル削除タイミング
 - 1-7.認証
 - 1-8.ポーリング時の注意点
2. システム概要図

1. 通行実績データ提供仕様

1-1. 概要

通行実績のオンライン提供について、具体的な提供方法について定義する。

1-2. 手法

パイオニアにてWEBサーバーを構築し、そこで通行実績ファイル一覧と通行実績ファイルを生成・公開する。
そのWEBサーバーに定期的にアクセスして、通行実績ファイル一覧を参照し、そこに記載されている
通行実績ファイルを取得する。

1-3. アクセス先

■ 通行実績ファイル一覧

URL	https://trafficKML.realtimeprobe.com/itsj/tkr/kml_list.txt
ファイル名	kml_list.txt(固定)
書式	1行目:YYYYMMDD_HHMM(当ファイル作成・更新時刻) 2行目以降:yyyymmddhh_yyyyymmddhh_pioneer.kmz(ファイル名),(ファイルサイズbyte)
例、 (ファイル 記載内容)	【2013/2/15の14:35にkml_list.txtを参照した場合で、各ファイルサイズが、10Kbyteと8Kbyteだった場合】 20130215_14:35 2013021513_2013021514_pioneer.kmz,10240 2013021512_2013021514_pioneer.kmz,8192
備考	実質的に、現状は直近1処理にて作成された2ファイルのみの記載となる。 中身の記載が2ファイル以外や空(記載なし)という状況は通常想定されないが、サーバー仕様変更、システム障害時等何らかの要因で発生する可能性がある。 また、当ファイルが存在しない場合は、通行実績ファイルが存在しないものとして扱う。

■ 各通行実績ファイル

URL	https://trafficKML.realtimeprobe.com/itsj/tkr/(ファイル名)
ファイル名	yyyymmddhh_yyyyymmddhh_pioneer.kmz
例、 (ファイル)	【2013/2/15の14:15作成開始で作成された12:00台の通行実績ファイルを取得する場合】 https://trafficKML.realtimeprobe.com/itsj/tkr/2013021512_2013021514_pioneer.kmz
備考	※通行実績ファイル一覧に記載されているファイルを取得する。

1-4. 作成ファイル

1回の処理に置いて、以下の2ファイルを作成する。

- ・1時間前の正時後1時間の通行実績
- ・2時間前の正時後1時間の通行実績

1-5. ファイル作成タイミング

毎時15分より作成処理開始、目安として毎時30分に作成完了を目標とする。
通行実績ファイル作成は、通行実績ファイル一覧更新前に行う。

例、2013/2/15の14:15の作成タイミングにおいて以下の2ファイルが作成される。

2013021513_2013021514_pioneer.kmz
2013021512_2013021514_pioneer.kmz

1-6. ファイル削除タイミング

毎時15分に、1時間前に作成されたデータを削除する。
通行実績ファイル削除は、通行実績ファイル一覧更新後に行う。

例、2013/2/15の14:15の削除タイミングにおいて以下の2ファイルが削除される。

2013021512_2013021513_pioneer.kmz
2013021511_2013021513_pioneer.kmz

1-7. 認証

アクセス元IP制限許可IP(アクセス元IP)		61.115.7.25
Basic認証	ユーザー	ntt-gs
	パスワード	myR2ZasITW3N7

1-8. ポーリング時の注意点

通行実績ファイル一覧を監視対象とし、そこに記載されている通行実績ファイルを取得すること。
通行実績ファイル一覧自体が存在しない場合は、通行実績が存在しないものとして扱う。

2. システム概要図

